

今回は滋賀県で開催された全日本レディースバドミントン競技大会の2部ダブルスBブロック(合計年齢71歳~80歳)で優勝された市橋の葛西深雪さんを紹介します。



◆妹の木野村法子さんとペアを組まれたきっかけは。

私たちは、妹(小2)、私(小5)の時に池田町バドミントン少年団でバドミントンをはじめました。

大学生の時、一年間だけ一緒にペアを組んで、西日本大会や全国大会に出場したことがあります。

お互い子育ても落ち着き、自分の時間が少しずつ持てるようになったので、私が妹に、「もう1度一緒にダブルス組んで、やってみようよ!」と誘ったのがきっかけでした。



◆今までの大会で印象に残った大会は。

やはり、今回の全日本レディースでの全国大会優勝です。

学生の頃から全国大会には出場してきましたが、妹も私も、賞を獲得まで勝ち進むことができませんでした。

この大会で、3位以上の入賞を目標に、頑張ってきたので、優勝という最高の結果を残すことができ、本当に嬉しかったです。

◆池田町はバドミントンが盛んですが、何かアドバイスはありますか。

室内スポーツでもあるバドミントンは、手軽に始められるスポーツです。

町主催の教室もあるので、健康のために、始められるのも良いかと思います。

今年はまた、日本リーグ(1部)も池田町総合体育館にて開催されますので、興味のある方は、観戦してみてください。

日本トップ選手のスピード、ラケットワークは必見ですよ。



◆これからの目標をお聞かせください。

家族への感謝の気持ちを忘れることなく、生涯スポーツとして楽しみながら、勝ちにもこだわって、頑張っていきたいです。

娘も、同じ少年団でバドミントンをやり始めました。

同志として、お互い刺激合いながら、共に成長していけたらいいなと思っています。

編集後記

国においては「地方創生」が強
くさければ、地方の元気が最重
要課題となっています。

今後急速に進む、高齢化、人口
減少対策に向けて、行政と議会
が互いに知恵を出しながら、安
心して住める池田町にしてい
かなければなりません。

4月1日には町制60周年を迎
える節目の年となります。町民
皆様の御意見を真摯に受けと
め、より良い「まちづくり」に取
り組んでまいります。

(議会広報編集委員長 竹中芳弘)



左から 渡辺、松岡、竹中、臼井議員